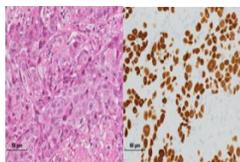


豊富な病理組織検体と臨床情報から、 新しい診断法/治療法を産み出す

国立がん研究センター先端医療開発センター 病理・臨床検査TR分野



豊富な病理組織検体と詳細な臨床情報から、新しい診断法/治療法を産み出す

【病理・臨床検査TR分野の目指すもの】

がんの研究を行うためには、「切除された検体」を用いた研究が不可欠です。しかしながら、ただ単に「切除された検体」を持ってきて、「研究」という名のベルトコンベアーに乗っける作業をしても、価値のある成果を得ることはできません。材料のみを集めても、建築物を造ることができないのと同じです。本分野では、「切除された検体」を加工し、豊富な臨床情報、生物情報、形態情報などを紐づけすることで、がん研究の基盤を提供することを目指しています。

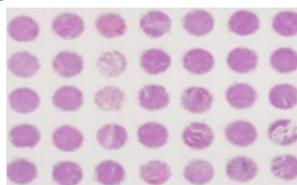
原材料
(切除された検体、
臨床情報)



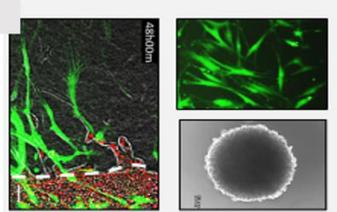
原材料の加工をすることにより、
付加価値を与える



臨床応用へ



切除された検体から
作製した組織アレイ



切除された検体から
分離・培養した細胞

